

案件対象施設及び
指定管理者候補者選定結果一覧表等

(部小委員会による選定案)

令和5年10月19日開催
弘前市指定管理者選定等審議会

指定管理者候補者選定案一覧

諮問案件 4 弘前市急患診療所ほか計 10 施設の指定管理者候補者の選定について

No.	募集グループ名	施設名称	施設数	選定方法	指定期間(年)	指定管理者候補者	(参考) 現指定管理者	施設所管課
1	弘前市急患診療所	弘前市急患診療所	1	非公募	3	一般社団法人 弘前市医師会	一般社団法人 弘前市医師会	健康増進課
2	弘前市立観光館	弘前市立観光館	1	非公募	5	公益社団法人 弘前観光コンベン ション協会	公益社団法人 弘前観光コンベン ション協会	観光課
3	星と森のロマントピア	星と森のロマントピア	1	非公募	3	一般財団法人 星と 森のロマントピア・ そうま	一般財団法人 星と 森のロマントピア・ そうま	
4	弘前市緑の相談所等	弘前市緑の相談所	5	非公募	5	一般財団法人 弘前市みどりの協会	一般財団法人 弘前市みどりの協会	公園緑地課
		弘前城植物園						
		弘前城						
		弘前城情報館						
		弘前市藤田記念庭園						
5	弘前市野外活動施設	弥生いこいの広場	1	非公募	5	一般財団法人 弘前市みどりの協会	一般財団法人 弘前市みどりの協会	
6	弘前市生きがいセンター	弘前市生きがいセンター	1	非公募	5	公益社団法人 弘前市シルバー人材 センター	公益社団法人 弘前市シルバー人材 センター	介護福祉課
合計			10					

指定管理者候補者選定案結果等

弘前市急患診療所

担当部課名	健康こども部 健康増進課
選定方法	非公募
指定期間	令和6年4月1日～令和9年3月31日

弘前市急患診療所評価表における評価の視点からの申請書概要

評価項目	評価の視点	主な審査対象資料	一般社団法人 弘前市医師会
(1)総合的事項			
施設の設置目的及び市が示した管理運営の方針との適合性	市が設置する診療所の役割、目的を理解した事業計画となっているか。	事業計画書1	・患者が安心して安全な医療を受けられるよう、良質な医療と環境を整え提供する事を通じて地域社会に貢献することを理念とする。 ・弘前市を初め、近隣市町村の休日・夜間における救急患者に対して応急的な診療を提供するとともに、初期救急医療体制を確保し地域社会に貢献する。
(2)市民の平等な利用を確保することができること			
平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	誰でも利用できるような、医療提供体制が整えられているか。	事業計画書2, 3 (1)	保険医療機関として、保険診療の名のもと全ての患者に対して平等に診療を行う。
(3)施設の設置目的を効果的に達成することができること			
① サービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果	市民の満足度向上のための具体的な手法が記載され、効果が期待できるか。 利用者の意見を集め、活用する工夫が考えられているか。	事業計画書3 (2) , 7	・新型コロナウイルス感染対策をしながら発熱患者と非発熱患者、両方の受入が出来るよう、玄関、待合室を分け、別室での診療を行う。 ・年末年始、ゴールデンウィーク等、利用者の増加が見込まれる時はスタッフを増員し、スムーズに受診できるよう体制を配慮する。
② 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	医療機器や医薬材料等の管理を適切に行い、安定した医療の提供が行えるよう計画されているか。	事業計画書3 (3)	(株) 産交に委託し、設備保守2名、保安警備1名体制で安全を第一義に、施設の環境保全、保安警備、維持管理を行う。
(4)施設の効率的な管理運営ができること			
① 施設の管理運営に係る経費の内容	人件費を含めて、施設の管理に係る経費の内容が具体的で、適正に見込まれているか。	事業計画書9 収支予算書	・人件費、事務費、運営対策費ともに、市が示した金額（急患診療所管理運営委託料額）に基づき積算している。 ・人件費は年末年始やゴールデンウィークなど、繁忙期のスタッフ増員や時間外手当も見込んでいる。
② 収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	収入、支出の積算と事業計画の整合性は図られているか。 収支計画の実現可能性はあるか。	事業計画書9 収支予算書	・これまでの急患診療所指定管理の経験を生かし、収支予算書を作成しており、収支計画は実現性が高い内容である。
(5)施設の管理運営を適正かつ確実にを行う能力を有していること			
① 安定的な管理運営が可能となる人的能力	団体の組織体制が確立され、指揮命令系統及び責任の所在が明らかで、施設管理に係る職員の位置づけが明確にされているか。 施設運営に柔軟に対応できる人的計画がなされ、職員の育成・研修体制なども能力の向上が図られるよう計画されているか。	事業計画書4, 5	・急患診療所運営委員会（会長、副会長、担当理事、副担当理事、委員長、委員）と管理者（医師）、事務局長、次長、部長、課長、係長、専従事務員を設定配置し、医療安全管理指針に基づき医療安全に対する意識を高め、看護師研修等により医療の安全管理、医療事故防止の徹底を図る。
② 安定的な管理運営が可能となる経理的基盤	収支基盤及び経営が安定しているか。	定款等、経営状況を示す書類等	・健診部門での収入が良好であることから、収益基盤及び経営は安定している。
③ 個人情報等の適正な取扱いの確保	個人情報等の適正な取り扱いの確保について具体的に記載しており、その実現性が高い内容になっているか。	事業計画書6	・弘前市医師会個人情報保護規定を策定しており、個人情報保護に関する法令等を遵守するとともに、実施するあらゆる事業を通じて個人情報の保護に努める。
④ これまでの管理運営実績	これまでの管理運営実績はどのような評価を得られているか。	現在の指定管理等の実績を説明する書類等	・毎月、急患診療所運営業務報告にて、休日診療、夜間診療の実績を報告している。

弘前市急患診療所収支予算比較表

(千円)

弘前市	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	総額	備考
	収入	95,711	95,711	95,711	287,133	
	うち指定管理料	95,711	95,711	95,711	287,133	指定管理料基準額
	うち利用料金	0	0	0	0	
	支出	95,711	95,711	95,711	287,133	(収入と同額)
	うち人件費	89,824	89,824	89,824	269,472	(同上)
	収入ー支出	0	0	0	0	

(千円)

一般社団法人 弘前市医師会

	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	総額	弘前市との差額	備考
	収入	95,710	95,588	95,588	286,886	△ 247	
	うち指定管理料	95,710	95,588	95,588	286,886	△ 247	
	うち利用料金	0	0	0	0	0	
	支出	95,710	95,588	95,588	286,886	△ 247	
	うち人件費	89,824	89,702	89,702	269,228	△ 244	
	収入ー支出	0	0	0	0	0	

上記金額は、消費税及び地方消費税額を含む。

弘前市急患診療所 令和6年度収支予算内訳比較表

(単位:千円)

団体名		弘前市		一般社団法人 弘前市医師会	
		総額	内訳	総額	内訳
項目	市指定管理料	95,711		95,710	
	利用料金	0		0	
	市の指定事業収入	0		0	
	その他	0		0	
収入合計(A)		95,711		95,710	
項目	人件費	89,824		89,824	
	常勤職員給料等	3,730		3,730	
	共済費	1,500		1,500	
	臨時職員賃金等	84,594		84,594	
	事務費	3,200		3,200	
	消耗品費	600		600	
	印刷製本費				
	通信運搬費	100		100	
	その他	2,500	食糧費等	2,500	
	その他	2,687		2,686	
その他	2,687	職員健康診断費等	2,686		
支出合計(B)		95,711		95,710	
収 支 (A)-(B)		0		0	

上記金額は、消費税及び地方消費税額を含む。

弘前市急患診療所指定管理者候補者選定結果一覧表

評価項目	評価の視点	配点	申請者
		内訳	一般社団法人 弘前市医師会
(1) 総合的事項		50	44
施設の設置目的及び市が示した管理運営の方針との適合性	市が設置する診療所の役割、目的を理解した事業計画となっているか。	50	44
(2) 市民の平等な利用を確保することができること		25	24
平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	誰でも利用できるような、医療提供体制が整えられているか。	25	24
(3) 施設の設置目的を効果的に達成することができること		200	130
① サービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果	市民の満足度向上のための具体的な手法が記載され、効果が期待できるか。利用者の意見を集め、活用する工夫が考えられているか。	100	65
② 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	医療機器や医薬材料等の管理を適切に行い、安定した医療の提供が行えるよう計画されているか。	100	65
(4) 施設の効率的な管理運営ができること		125	91
① 施設の管理運営に係る経費の内容	人件費を含めて、施設の管理に係る経費の内容が具体的で、適正に見込まれているか。	75	52
② 収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	収入、支出の積算と事業計画の整合性は図られているか。収支計画の実現可能性はあるか。	50	39
(5) 施設の管理運営を適正かつ確実にを行う能力を有していること		100	89
① 安定的な管理運営が可能となる人的能力	団体の組織体制が確立され、指揮命令系統及び責任の所在が明らかで、施設管理に係る職員の位置づけが明確にされているか。施設運営に柔軟に対応できる人的計画がなされ、職員の育成・研修体制なども能力の向上が図られるよう計画されているか。	25	20
② 安定的な管理運営が可能となる経理的基盤	収支基盤及び経営が安定しているか。	25	24
③ 個人情報等の適正な取扱いの確保	個人情報等の適正な取扱いの確保について具体的に記載しており、その実現性が高い内容になっているか。	25	22
④ これまでの管理運営実績	これまでの管理運営実績はどのような評価を得られているか。	25	23
評点合計		500	378
委員数(人)			5
100点満点換算点		100	75.6
集計結果(順位)			1
選定結果			決定

指定管理者候補者選定案結果等

弘前市立観光館

担当部課名	観光部 観光課
選定方法	非公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日

弘前市立観光館評価表における評価の視点からの申請書概要

評価項目	評価の視点	主な審査対象資料	公益社団法人弘前観光コンベンション協会
(1)総合的事項			
施設の設置目的及び市が示した管理運営の方針との適合性	市民や観光旅行者に対し観光情報の提供、地場製品の展示等を行い、市の観光及び物産の振興を図るといった設置目的に基づく管理方法が提案されているか。	事業計画書1	津軽の観光拠点として、観光情報の提供及び、観光と物産の振興を図るため、案内スタッフの資質向上に努め、弘前市立観光館の2階エリアの活用などにより、利用促進を図る。また、市の観光施策との連携や四大まつりや通年観光施策の当協会事業をとおして、観光拠点機能を強化した管理運営を目指す。
(2)市民の平等な利用を確保することができること			
平等な利用を図るための具体的な手法及び期待される効果	関係法令等の遵守、来館者の平等な利用の確保、差別的な取扱いをしないための具体的な手法が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	事業計画書2 3(1),6	弘前市立観光館に関する条例、各規則等を遵守し、公共施設、観光拠点という施設の特性上、外国人観光客を含め不特定多数の方が利用されることから、平等で差別をしない施設運営を心掛け、貸館、貸出用PCの利用や観光情報ポスターなど宣伝物の依頼と掲示などについても、平等な対応をし、観光客が多くの情報を得られるようにする。
(3)施設の設置目的を効果的に達成することができること			
① 利用者の増加を図るための具体的な手法及び期待される効果	来館者の増加を図るために、具体的な事業計画が記述され、来館者の安全性・快適性の確保などの効果が期待できる内容となっているか。	事業計画書3	観光館2階民芸品エリアの活用、弘前フィルムコミッション(サブカルチャー、キャラクター)事業との連携企画を実施し、作品のファンなど新たな利用者の増加を図る。チケット取り扱いや他団体と連携した企画(カード配布など)、観光客だけでなく市民の利用促進にも繋げる。インバウンドについては津軽の観光拠点であることをHPや各種観光パンフレットにより情報発信しながら、参加型企画を実施するなど、外国人観光客の利用増加を図る。
② サービスの向上を図るための具体的な手法及び期待される効果	サービスの向上を図るために、来館者の要望・意見を日常的・定期的に把握するための仕組みを整え、実行するとともに、把握した要望等を管理内容に反映させるための具体的な計画が記載され、その実現性が高いものとなっているか。	事業計画書3(3)	「お客様調査票」から吸い上げた事柄を検討、改善し、サービス向上を図る。またグループウェアの運用により、共有された新しい情報を利用者に提供、発信し、利用しやすい施設運営をします。
③ 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	利用者が快適に施設を利用できるよう、適正に維持管理するとともに、常に効率的かつ効果的な管理に努めることができるよう、具体的な実施計画が記載され、その内容が的確で実現性の高い内容となっているか。	事業計画書3(4)	弘前市立観光館管理業務基準書及び弘前市公共施設管理マニュアルに基づき、日々の巡視から修繕リストを作成し、優先順位を決め、計画的な修繕による維持管理に努め、利用者に安全、安心に利用していただける施設の管理をする。
④ 自主事業の企画内容及び期待される効果	施設の有効活用を通じて来館者の増加につながる自主事業を企画し、来館者の満足度・利用率の向上につながる提案がなされているか。	事業計画書3(6) 自主事業計画書	観光館、追手門広場の利用者拡大と魅力向上を目的に、「フリースタイルマーケット」や観光館2階を活用した地場製品の振興として「津軽の民芸品展示販売事業」等の自主事業を展開し、利用者の増加、満足度の図る。
(4)施設の効率的な管理運営ができること			
① 施設の管理運営に係る経費の内容	人件費を含めて、施設の管理に係る経費の内容が具体的で、適正に見込まれているか。	事業計画書8 収支予算書	人件費、事務費、管理費ともに市が示した積算基準内で納め、法律等の改正による最低賃金上昇の際は、必要に応じて市と協議して、コストの低減を図りながら管理運営をする。
② 収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	収入、支出の積算と事業計画の整合性は図られているか。収支計画の実現可能性はあるか。	事業計画書8 収支予算書	収支予算について事業計画の整合性を図るように積算しており、収支計画は実現可能と考えており、改めて、事業計画進行において予算管理に努めた管理運営をしていく。
(5)施設の管理運営を適正かつ確実に行う能力を有していること			
① 安定的な管理運営が可能となる人的能力	団体の組織体制が確立され、指揮命令系統及び責任の所在が明らかで、施設管理に係る職員の位置づけが明確にされているか。施設運営に柔軟に対応できる人的計画がなされ、職員の育成・研修体制なども能力の向上が図られるよう計画されているか。	事業計画書4	統括する施設長を常駐で配置する他、観光案内業務に従事する職員を確保するため、教育や研修を行い質の高い観光案内ができるスタッフを配置し、施設管理については、経験豊富な人材を配置をする。繁忙期には、スタッフの増員を図り、正確且つ迅速な接客に努める。ガイド学校修了者との連携など各種研修を実施し職員のスキルアップを図る。
② 安定的な管理運営が可能となる経理的基盤	収支基盤及び経営が安定しているか。	定款等、経営状況を示す書類等	良好であることから、収益基盤及び運営は安定している。
③ 個人情報等の適正な取扱いの確保	個人情報等の適正な取扱いの確保について具体的に記載しており、その実現性が高い内容になっているか。	事業計画書5	当協会で作成した「個人情報の保護に関する基本方針と個人情報保護規程」や市の条例等に則った職務を遂行し、各種法律条文及び規程の実現を図ります。
④ これまでの管理運営実績	これまでの管理運営実績があるか。また、どのような評価を得られているか。	現在の指定管理等の実績を説明する書類	弘前市りんご公園、弘前市まちなか情報センター、弘前市観光案内所の運営を行ってきた他、これまで、弘前市立観光館の管理運営をし、大きな事故等、トラブルもなく、実地調査では良好の評価を得ている。

弘前市立観光館収支予算比較表

(千円)

区分	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	総額	備考
収入	45,320	45,320	45,320	45,320	45,320	226,600	
うち指定管理料	45,320	45,320	45,320	45,320	45,320	226,600	指定管理料基準額
うち利用料金	0	0	0	0	0	0	
支出	45,320	45,320	45,320	45,320	45,320	226,600	(収入と同額)
うち人件費	34,666	34,666	34,666	34,666	34,666	173,330	(同上)
収入一支出	0	0	0	0	0	0	

(千円)

公益社団法人弘前観光コンベンション協会							
区分	年度	年度	年度	年度	年度	総額	備考
収入	45,320	45,320	45,320	45,320	45,320	226,600	弘前市との差額 0
うち指定管理料	45,320	45,320	45,320	45,320	45,320	226,600	0
うち利用料金						0	0
支出	45,320	45,320	45,320	45,320	45,320	226,600	0
うち人件費	36,862	36,862	36,862	36,862	36,862	184,310	10,980
収入一支出	0	0	0	0	0	0	0

上記金額は、消費税及び地方消費税額を含む。

弘前市立観光館令和6年度収支予算内訳比較表

(単位:千円)

団体名	弘前市		公益社団法人弘前観光コンベンション協会	
	総額	内訳	総額	内訳
項目	市指定管理料	45,320	45,320	
	利用料金			
	市の指定事業収入			
	その他			
収入合計(A)		45,320	45,320	
項目	人件費	34,666	36,862	
	常勤職員給料等	27,468	30,971	
	共済費	5,183	5,755	
	臨時職員賃金等	2,015	136	
	事務費	4,683	1,879	
	消耗品費	2,389	1,104	
	印刷製本費	284	70	
	通信運搬費	465	536	
	その他	1,545	169	
	施設管理費	1,713	2,933	
	施設管理委託料		0	
	施設修繕料	800	800	
	その他	913	2,133	
	市の指定事業費		1,635	
その他	4,258	2,011		
支出合計(B)		45,320	45,320	
収支(A)-(B)		0	0	

上記金額は、消費税及び地方消費税額を含む。

弘前市立観光館指定管理者候補者選定結果一覧表

評価項目	評価の視点	配点	申請者
		内訳	公益社団法人 弘前観光コンベンション協会
(1)総合的事項		120	106
施設の設置目的及び市が示した管理運営の方針との適合性	市民や観光旅行者に対し観光情報の提供、地場製品の展示等を行い、市の観光及び物産の振興を図るという設置目的に基づく管理方法が提案されているか。	120	106
(2)市民の平等な利用を確保することができること		30	19
平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	関係法令等の遵守、来館者の平等な利用の確保、差別的な取扱いをしないための具体的な手法が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	30	19
(3)施設の設置目的を効果的に達成することができること		210	155
① 利用者の増加を図るための具体的手法及び期待される効果	来館者の増加を図るために、具体的な事業計画が記述され、来館者の安全性・快適性の確保などの効果が期待できる内容となっているか。	60	50
② サービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果	サービスの向上を図るために、来館者の要望・意見を日常的・定期的に把握するための仕組みを整え、実行するとともに、把握した要望等を管理内容に反映させるための具体的な計画が記載され、その実現性が高いものとなっているか。	60	46
③ 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	利用者が快適に施設を利用できるよう、適正に維持管理するとともに、常に効率的かつ効果的な管理に努めることができるよう、具体的な実施計画が記載され、その内容が的確で実現性の高い内容となっているか。	30	19
④ 自主事業の企画内容及び期待される効果	施設の有効活用を通じて来館者の増加につながる自主事業を企画し、来館者の満足度・利用率の向上につながる提案がなされているか。	60	40
(4)施設の効率的な管理運営ができること		120	84
① 施設の管理運営に係る経費の内容	人件費を含めて、施設の管理に係る経費の内容が具体的で、適正に見込まれているか。	60	42
② 収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	収入、支出の積算と事業計画の整合性は図られているか。収支計画の実現可能性はあるか。	60	42
(5)施設の管理運営を適正かつ確実にを行う能力を有していること		120	87
① 安定的な管理運営が可能となる人的能力	団体の組織体制が確立され、指揮命令系統及び責任の所在が明らかで、施設管理に係る職員の位置づけが明確にされているか。施設運営に柔軟に対応できる人的計画がなされ、職員の育成・研修体制なども能力の向上が図られるよう計画されているか。	30	22
② 安定的な管理運営が可能となる経理的基盤	収支基盤及び経営が安定しているか。	30	19
③ 個人情報等の適正な取扱いの確保	個人情報等の適正な取り扱いの確保について具体的に記載しており、その実現性が高い内容になっているか。	30	20
④ これまでの管理運営実績	これまでの管理運営実績があるか。また、どのような評価を得られているか。	30	26
評点合計		600	451
委員数(人)			6
100点満点換算点		100	75.2
集計結果(順位)			1
選定結果			選定

指定管理者候補者選定案結果等

星と森のロマントピア

担当部課名	観光部 観光課
選定方法	非公募
指定期間	令和6年4月1日～令和9年3月31日

星と森のロマンピアにおける評価の視点からの申請書概要

評価項目	評価の視点	主な審査対象資料	一般財団法人 星と森のロマンピア・そうま
(1)総合的事項			
施設の設置目的及び市が示した管理運営の方針との適合性	自然の中での学習等を通して健康増進を深め、農業体験型観光を推進するなど滞在型観光を目指し、産業経済の振興及び住民の福祉の増進に寄与するという設置目的に基づく管理方法が提案されているか。	■事業計画書1-(2)(3)	<ul style="list-style-type: none"> ■自主事業等をととして利用者が周囲の自然や地域の住民に関われる機会を創出し、県内外、国外からの来館者が滞在型旅行を行える環境を整えることで弘前観光、弘前観光資源の掘り起こしをする。 ■教育旅行・教育合宿等の拠点として子供たちの教育・育成の一翼を担うと共に「お子様からお年寄りまでそれぞれの時間をゆっくりお過ごしいただける施設」として市民の世代間交流の場としての役割を果たす。 ■安全・安心を第一に、利用者が自然の中で快適に過ごせる施設管理・環境整備に努める。
(2)市民の平等な利用を確保することができること			
平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	関係法令等の遵守、利用者の平等な利用の確保、差別的な取扱いをしないための具体的な手法が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	■事業計画書2	<ul style="list-style-type: none"> ■関係する規定や条例を遵守し、全ての利用者の地位、職業、思想、信条、及び性別等の如何に関わらず、特定の団体などに有利、不利にならないよう、平等に対応する ■実際に事案、事案になることが予想される案件については、朝礼・連絡会・幹部会等で対応などを情報共有し職員の意識を高める。
(3)施設の設置目的を効果的に達成することができること			
① 利用者の増加及びサービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果	利用者の増加を図るために、具体的な事業計画が記述され、利用者の安全確保や十分な効果が期待できる内容となっているか。また、利用者等の要望、意見を日常的及び定期的に把握するための仕組みを整え、実行するとともに、把握した要望等について管理に反映するための具体的な計画が記載され、その実現性が高いものとなっているか。	■事業計画書3-(3)(4)	<ul style="list-style-type: none"> ■対面営業、広告物配布、メディア広告、DM発送等宣伝活動の実施。 ■各種団体、法人等とのタイアップやキャンペーンへの参加。 ■ホームページ、各旅行エージェントへサイトの情報掲載。 ■弘前市インバウンド協議会の活動を介して海外AG等への情報発信。 ■SNS (facebook、Instagram、X (Twitter) 等) での情報発信。 ■日々の館内アンケートを各部署に回覧しの情報共有。すぐに対応できる案件の即日修正。月例の幹部会でさらに情報共有と点検を行う。 ■利用者の一歩先を行く行動を心がけ接客の中から利用者の要望を聞き出し業務に反映させる。
② 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	市民が快適に施設を利用できるよう、施設を適正に維持管理するとともに、常に効率的効果的な管理に努めることができるよう、具体的な実施計画が記載され、その内容が的確で実現性の高い内容となっているか。	■事業計画書3-(5)	<ul style="list-style-type: none"> ■利用者の安全・安心を第一に、関係法令に則り、維持管理計画に基づいた施設の保守・衛生管理を行う。 ■不具合や老朽化にともなう改修工事等は、市の所轄課（観光課）と策定する年間計画の中で施工する。
③ 自主事業の企画内容及び期待される効果	施設の有効活用を通じて利用者拡大につながる自主事業を企画し、利用者の満足度や利用率向上につながる自主事業の企画提案がなされているか	■事業計画書3-(6) ■自主事業計画書	<ul style="list-style-type: none"> ■プールでのスイミング教室（子供向け、大人向け） ■天文台スタッフによる「星のお話し」講座 ■雪遊び体験 ■早朝ウォーキング ■30周年記念事業
(4)施設の効率的な管理運営ができること			
① 施設の管理運営に係る経費の内容	人件費を含めて、施設の管理に係る経費の内容が具体的で、適正に見込まれているか。	■事業計画書3-(5) ■収支予算書	<ul style="list-style-type: none"> ■基準書に即した人員配置を確保した人件費、基準書に即した業務を遂行するにあたって必要な経費を計画的に計上した。 ■光熱費に関しては今後も高騰が継続することを想定している。
② 収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	客室稼働率の向上策等、収支バランス改善のための提案がなされており、収入、支出の積算と事業計画の整合性は図られているか。収支計画の実現可能性はあるか。	■事業計画書3-(2)ア ■収支予算書	<ul style="list-style-type: none"> ■宿泊料金の設定は、ダイナミックプライシングを導入しフレキシブルな料金設定を行うことで効率的な稼働増、収入増を図る。
(5)施設の管理運営を適正かつ確実にを行う能力を有していること			
① 安定的な管理運営が可能となる人的能力	団体の組織体制が確立され、指揮命令系統及び責任の所在が明らかで、施設管理に係る職員の位置づけが明確にされているか。施設運営に柔軟に対応できる人的計画がなされ、職員の育成・研修体制なども能力の向上が図られるよう計画されているか。	■事業計画書 ■収支予算書	<ul style="list-style-type: none"> ■管理基準書の内容に即し、施設を効率的に運営できる組織体制となっている。 ■日々の業務の中に職員育成のヒントがたくさんある。常に意識を高く持ち接客にあたるよう日頃から情報を共有できる体制を構築している。 ■新たなスキルアップのために研修に派遣する体制を作っている。
② 安定的な管理運営が可能となる経理的基盤	収支基盤及び経営が安定しているか。	■事業計画書 ■収支予算書 ■経営状況を説明する資料	<ul style="list-style-type: none"> ■平成30年度は単年度黒字を計上していたが、令和1（平成31）年度よりコロナ感染拡大の影響で通常の経営が出来ていない。そのような状況でもシフト見直し等による経費節減に取り組みながら収支均衡をはかってきた。 ■令和5年度は利用客がようやく通常期に近づいてきているため、収入が計画を達成できる可能性は大きい。 ■経費面では光熱費、特に電気料金の高止まりが予想されているが、宿泊料金に一部転嫁した計画としており、経費節減を継続しながらも顧客の満足度の向上につとめ、利益確保を目指す方針。
③ 個人情報等の適正な取扱いの確保	個人情報等の適正な取扱いの確保について具体的に記載しており、その実現性が高い内容になっているか。	■事業計画書6	<ul style="list-style-type: none"> ■当法人の定める個人情報保護要綱、取扱い規程及び文書管理規定に則り管理を徹底する。 ■職員には定期的な会議等で指導を行う。 ■情報の漏洩が認められた場合は、取扱い規程に則り、迅速に誠意をもって対応する。

星と森のロマントピア 収支予算比較表

弘前市 (千円)

区分	2024年度	2025年度	2026年度	総額	備考
収入	296,258	296,258	296,258	888,774	
うち指定管理料	52,279	52,279	52,279	156,837	指定管理料基準額
うち利用料金	243,979	243,979	243,979	731,937	
支出	296,258	296,258	296,258	888,774	(収入と同額)
うち人件費	118,372	118,372	118,372	355,116	(同上)
収入ー支出	0	0	0	0	

一般財団法人星と森のロマントピア・そうま (千円)

区分	2024年度	2025年度	2026年度	総額	弘前市との差額	備考
収入	298,560	298,560	298,560	895,680	6,906	
うち指定管理料	52,279	52,279	52,279	156,837	0	
うち利用料金	246,281	246,281	246,281	738,843	6,906	
支出	296,409	296,409	296,409	889,227	453	
うち人件費	118,437	118,437	118,437	355,311	195	
収入ー支出	2,151	2,151	2,151	6,453	6,453	

上記金額は、消費税及び地方消費税額を含む。

星と森のロマンピア 令和6年度収支予算内訳比較表

(単位:千円)

団体名		弘前市		一般財団法人星と森のロマンピア・そうま	
		総額	内訳	総額	内訳
項目	市指定管理料	52,279		52,279	
	利用料金	243,979		243,979	
	市の指定事業収入				
	自主事業			2,302	
収入合計(A)		296,258		298,560	
項目	人件費	118,372		118,437	
	常勤職員給料等	81,866		81,866	
	共済費	17,026		17,026	
	臨時職員賃金等	19,240		19,240	
	報償費	240		305	
	事務費	34,760		34,846	
	消耗品費	6,545		6,631	
	通信運搬費	2,131		2,131	
	広告料	5,025		5,025	
	手数料	11,281	代理店・ネットAGT宛	11,281	代理店・ネットAGT宛
	使用料・賃借料	8,111	リネン費・制服費・リース料	8,111	リネン費・制服費・リース料
	その他	1,667		1,667	
	施設管理費	123,148		123,148	
	光熱水費	36,841		36,841	
	燃料費	13,565		13,565	
	施設修繕料	792		792	
	物品修繕料	3,582		3,582	
	施設管理委託料	22,151		22,151	
	原材料費	46,217		46,217	
	その他	19,978	租税公課・保険料 他	19,978	租税公課・保険料 他
	支出合計(B)		296,258		296,409
収支(A)-(B)		0		2,151	

上記金額は、消費税及び地方消費税額を含む。

星と森のロマンピア指定管理者候補者選定結果一覧表

評価項目	評価の視点	配点	申請者
		内訳	一般財団法人 星と森のロマンピア・そま
(1) 総合的事項		50	38
施設の設置目的及び市が示した管理の方針との適合性	自然の中での学習等を通して健康増進を深め、農業体験型観光を推進するなど滞在型観光を目指し、産業経済の振興及び住民の福祉の増進に寄与するという設置目的に基づく管理方法が提案されているか。	50	38
(2) 市民の平等な利用を確保することができること		25	18
平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	関係法令等の遵守、利用者の平等な利用の確保、差別的な取扱いをしないための具体的な手法が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	25	18
(3) 施設の設置目的を効果的に達成することができること		200	142
① 利用者の増加及びサービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果	利用者の増加を図るために、具体的な事業計画が記述され、利用者の安全確保や十分な効果が期待できる内容となっているか。また、利用者等の要望、意見を日常的及び定期的に把握するための仕組みを整え、実行するとともに、把握した要望等について管理に反映するための具体的な計画が記載され、その実現性が高いものとなっているか。	100	68
② 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	市民が快適に施設を利用できるよう、施設を適正に維持管理するとともに、常に効率的効果的な管理に努めることができるよう、具体的な実施計画が記載され、その内容が的確で実現性の高い内容となっているか。	50	36
③ 自主事業の企画内容及び期待される効果	施設の有効活用を通じて利用者拡大につながる自主事業を企画し、利用者の満足度や利用率向上につながる自主事業の企画提案がなされているか	50	38
(4) 施設の効率的な管理運営ができること		125	84
① 施設の管理運営に係る経費の内容	人件費を含めて、施設の管理に係る経費の内容が具体的で、適正に見込まれているか。	75	48
② 収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	客室稼働率の向上策等、収支バランス改善のための提案がなされており、収入、支出の積算と事業計画の整合性は図られているか。収支計画の実現可能性はあるか。	50	36
(5) 施設の管理運営を適正かつ確実にを行う能力を有していること		100	71
① 安定的な管理運営が可能となる人的能力	団体の組織体制が確立され、指揮命令系統及び責任の所在が明らかで、施設管理に係る職員の位置づけが明確にされているか。施設運営に柔軟に対応できる人的計画がなされ、職員の育成・研修体制なども能力の向上が図られるよう計画されているか。	50	36
② 安定的な管理運営が可能となる経理的基盤	収支基盤及び経営が安定しているか。	25	15
③ 個人情報等の適正な取扱いの確保	個人情報等の適正な取り扱いの確保について具体的に記載しており、その実現性が高い内容となっているか。	25	20
評点合計		500	353
委員数(人)			5
100点満点換算点		100	70.6
集計結果(順位)			1
選定結果			決定

指定管理者候補者選定案結果等

弘前市緑の相談所等

担当部課名	都市整備部 公園緑地課
選定方法	非公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日

弘前市緑の相談所等における評価の視点からの申請書概要

評価項目	評価の視点	主な審査対象資料	(一財)弘前市みどりの協会
(1)総合的事項			
施設の設置目的及び市が示した管理運営の方針との適合性	公共サービスに携わる論理を有し、都市緑化の拠点として市民の緑化意識向上を図るとともに、地域における市民の憩いの場や福祉増進を図るとい設置目的に基づく管理方法が提案されているか。	事業計画書 1、8	当法人設立当初から管理する弘前市緑の相談所を始め、本指定管理者施設の管理について、総合的に管理する有効性を活かした集客を伴う事業の実施、並びにそれに伴う自主事業を実施したことにより利用者数を増加してきた実績があります。このことから培った管理ノウハウ及びスキルを活かし、施設の更なる魅力を発信する事業や、おもてなしの心を大切に接客の継続ができることから、管理運営を希望する。弘前公園内及び周辺の指定管理者施設であることから、情報共有等の連携を図った管理運営を行う。また、当協会職員の樹木医及び造園技能士等、職員個々の能力を活かした管理運営を行う。
(2)市民の平等な利用を確保することができること			
平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	公共性・平等性を担保した利用を守るとともに、差別的な取扱いをしないための具体的な手法が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	事業計画書 2、7	施設の許可・使用・占用については市の条例に従い、また連携しながら安心・安全を確保するとともに、快適且つ楽しく利用できるよう努める。
(3)施設の設置目的を効果的に達成することができること			
① 利用者の増加を図るための具体的手法及び期待される効果	施設特性に応じ、利用者の増加を図るために、具体的な事業計画が記述され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	事業計画 3 (1) (2)	開園期間中または繁忙期は無休とする他、弘前さくらまつりを始め、催事による開園時間の延長など多様なニーズに対応する。施設ごとの詳細は各事業計画書のとおり。
② サービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果	利用者の意見を把握し、それらを反映させる具体的な取組みが記載され、その実現性が高いものとなっているか。	事業計画 3 (3)、7	国内外の利用者ニーズに合ったサービスを提供するほか、アンケート調査等による利用者の意見をもとに更なる満足度向上を図る。特にインバウンド対策としては多言語翻訳機を導入し、外国人観光客へのスムーズな案内の実現を目指す。施設ごとの詳細は各事業計画書のとおり。接客マナー及び知識向上のための研修を実施する。施設を見るだけでなく、当協会主催または他団体等との連携を図った体験できるサービスの提供をする。施設ごとの詳細は各事業計画書のとおり。
③ 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	市民が快適に施設を利用できるよう、施設を適正に維持管理するとともに、常に効率的効果的な管理に努めることができるよう、具体的な実施計画が記載され、その内容が的確で実現性の高い内容となっているか。	事業計画 3 (4)	「弘前市公共施設維持管理マニュアル」を遵守することを念頭に、安全、安心、清潔で快適な施設機能を提供する。施設ごとの詳細は各事業計画書のとおり。
④ 自主事業の企画内容及び期待される効果	施設特性を生かした自主事業を企画し、地域の緑化普及、自然保護の普及啓発及び自然・希少生物保護に資する自主事業を展開できるか。	事業計画 3 (6)	施設の設置目的、利用者数の増加及びPR等に効果的な事業の実施、及びニーズを調査することによる新たな施設の活用方法を柔軟に計画する。また、サービスに繋がる土産販売並びに飲食営業も合わせて実施する。施設ごとの詳細は各事業計画書のとおり。PDCAサイクルを念頭に効果的に事業を実施する。各事業計画書のとおり。
(4)施設の効率的な管理運営ができること			
① 施設の管理運営に係る経費の内容	人件費を含めて、施設の管理に係る経費の内容が具体的で、適正に見込まれているか。	収支予算書	事業計画書に沿った経費を見積もる。収入が固定額なので、光熱費など変動費を精査、調整し、全体の支出バランスを図る。
② 収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	収入、支出の積算と事業計画の整合性及び実現性はあるか事業の収支は適切かつ経費削減に努めているか。	収支予算書	収支計画（詳細は収支予算書による。）
(5)施設の管理運営を適正かつ確実に行う能力を有していること			
① 安定的な管理運営が可能となる人的能力	団体の組織体制が確立され、指揮命令系統及び責任の所在が明らかで、施設管理に係る職員の位置づけが明確にされているか。施設運営に柔軟に対応できる人的計画がなされ、職員の育成・研修体制なども能力の向上が図られるよう計画されているか。専門的な知識及び必要な資格を有する者を配置できるか。	事業計画 4、5、8	管理業務基準書以上の人員を専門的、技術的、個々の能力を活かした配置とし、各配置は当協会全体でカバーできる体制をとる。不測の事態等には防災マニュアルによる連絡体制により迅速に対応する。施設ごとの詳細は各事業計画書のとおり。組織体制・人員配置各事業計画書のとおり。施設運営に配慮した人材の配置について各事業計画書のとおり。
② 安定的な管理運営が可能となる経理的基盤	財務状況に問題はないか。また安定的に事業継続できるための経営資源を有しているか。	定款、規約その他団体の概要を明らかにする書類	(一財)弘前市みどりの協会定款等、添付資料のとおり。
③ 個人情報等の適正な取扱いの確保	個人情報等の適正な取扱いの確保について具体的に記載しており、その実現性が高い内容になっているか。	事業計画 6 個人情報保護に関する基本方針・保護規則	情報管理体制 一般財団法人弘前市みどりの協会個人情報保護規則第27条から第33条までのとおり。 職員の教育 一般財団法人弘前市みどりの協会個人情報保護規則の周知徹底を図るため、年1回職員教育をする。 個人情報漏えい等の防止策 一般財団法人弘前市みどりの協会個人情報保護規則第15条から第19条までのとおり。
④ これまでの管理運営実績	これまでの管理運営実績においてどのような評価を得られているか。	イベント実施状況	保育施設や小学校を対象としたガイド「行ってみよう弘前公園」では、弘前城の歴史や植物園の散策ガイド、工作体験などを開催し、好評を得られている。

弘前市緑の相談所等収支予算比較表

(千円)

区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	総額	備考
収入	183,071	183,071	183,071	183,071	183,071	915,355	
うち指定管理料	183,071	183,071	183,071	183,071	183,071	915,355	指定管理料基準額
うち利用料金	0	0	0	0	0	0	
支出	183,071	183,071	183,071	183,071	183,071	915,355	(収入と同額)
うち人件費	122,802	122,802	122,802	122,802	122,802	614,010	
収入一支出	0	0	0	0	0	0	

(千円)

一般財団法人弘前市みどりの協会

区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	総額	弘前市との差額	備考
収入	183,071	183,071	183,071	183,071	183,071	915,355	0	
うち指定管理料	183,071	183,071	183,071	183,071	183,071	915,355	0	
うち利用料金	0	0	0	0	0	0	0	
支出	183,071	183,071	183,071	183,071	183,071	915,355	0	
うち人件費	122,802	122,802	122,802	122,802	122,802	614,010	0	
収入一支出	0	0	0	0	0	0	0	

上記金額は、消費税及び地方消費税額を含む。

弘前市緑の相談所等令和6年度収支予算内訳比較表

(単位:千円)

団体名		弘前市		一般財団法人弘前市みどりの協会		
		総額	内訳	総額	内訳	
項目	市指定管理料	183,071		183,071		
	利用料金	0		0		
	市の指定事業収入	0		0		
	その他	0		0		
収入合計(A)		183,071		183,071		
項目	人件費	122,802		122,802		
	常勤職員給料等	34,588	<small>一般職給料、非常勤職員報酬、職員手当等</small>	34,588	<small>一般職給料、非常勤職員報酬、職員手当等</small>	
	共済費	15,827		15,827		
	臨時職員賃金等	72,387	賃金、報償費	72,387	賃金、報償費	
	事務費	10,332		10,332		
	消耗品費	3,265		3,265		
	印刷製本費	2,535		2,535		
	通信運搬費	1,134		1,134		
	その他	3,398	旅費、広告料、手数料等	3,398	旅費、広告料、手数料等	
	施設管理費	32,034		32,034		
	施設管理委託料	24,619		24,619		
	施設修繕料	739		739		
	その他	6,676	光熱水費、燃料費	6,676	光熱水費、燃料費	
	市の指定事業費	0		0		
	その他	17,903	保険料、消費税等	17,903	保険料、消費税等	
	支出合計(B)		183,071		183,071	
	収支(A)-(B)		0		0	

上記金額は、消費税及び地方消費税額を含む。

弘前市緑の相談所等指定管理者候補者選定結果一覧表

評価項目	評価の視点	配点	申請者
		内訳	一般財団法人弘前市みどりの協会
(1) 総合的事項		100	76
施設の設置目的及び市が示した管理運営の方針との適合性	公共サービスに携わる論理を有し、都市緑化の拠点として市民の緑化意識向上を図るとともに、地域における市民の憩いの場や福祉増進を図るという設置目的に基づく管理方法が提案されているか。	100	76
(2) 市民の平等な利用を確保することができること		25	18
平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	公共性・平等性を担保した利用を守るとともに、差別的な取扱いをしないための具体的な手法が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	25	18
(3) 施設の設置目的を効果的に達成することができること		175	134
① 利用者の増加を図るための具体的手法及び期待される効果	施設特性に応じ、利用者の増加を図るために、具体的な事業計画が記述され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	50	42
② サービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果	利用者の意見を把握し、それらを反映させる具体的な取組みが記載され、その実現性が高いものとなっているか。	50	40
③ 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	市民が快適に施設を利用できるよう、施設を適正に維持管理するとともに、常に効率的効果的な管理に努めることができるよう、具体的な実施計画が記載され、その内容が的確で実現性の高い内容となっているか。	50	34
④ 自主事業の企画内容及び期待される効果	施設特性を生かした自主事業を企画し、地域の緑化普及、自然保護の普及啓発及び自然・希少生物保護に資する自主事業を展開できるか。	25	18
(4) 施設の効率的な管理運営ができること		100	70
① 施設の管理運営に係る経費の内容	人件費を含めて、施設の管理に係る経費の内容が具体的で、適正に見込まれているか。	50	34
② 収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	収入、支出の積算と事業計画の整合性及び実現性はあるか事業の収支は適切かつ経費削減に努めているか。	50	36
(5) 施設の管理運営を適正かつ確実に行う能力を有していること		100	77
① 安定的な管理運営が可能となる人的能力	団体の組織体制が確立され、指揮命令系統及び責任の所在が明らかで、施設管理に係る職員の位置づけが明確にされているか。施設運営に柔軟に対応できる人的計画がなされ、職員の育成・研修体制なども能力の向上が図られるよう計画されているか。専門的な知識及び必要な資格を有する者を配置できるか。	25	21
② 安定的な管理運営が可能となる経理的基盤	財務状況に問題はないか。また安定的に事業継続できるための経営資源を有しているか。	25	19
③ 個人情報等の適正な取扱いの確保	個人情報等の適正な取扱いの確保について具体的に記載しており、その実現性が高い内容となっているか。	25	18
④ これまでの管理運営実績	これまでの管理運営実績においてどのような評価を得られているか。	25	19
評点合計		500	375
委員数(人)			5
100点満点換算点		100	75.0
集計結果(順位)			1
選定結果			選定

指定管理者候補者選定案結果等

弘前市野外活動施設

担当部課名	都市整備部 公園緑地課
選定方法	非公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日

弘前市野外活動施設における評価の視点からの申請書概要

評価項目	評価の視点	主な審査対象資料	(一財)弘前市みどりの協会
(1)総合的事項			
施設の設置目的及び市が示した管理運営の方針との適合性	公共サービスに携わる論理を有し、豊かな自然環境を活用し、市民に憩いの場を提供するとともに、広く市民の文化・体育向上を図ることに加え、環境意識の向上や教育環境に資する施設という設置目的に基づく管理方法が提案されているか。	事業計画書1、8	当協会は、平成14年度から当該施設を管理運営してきた実績があり、蓄積した管理や獣医師、動物飼育技師やオートキャンプ指導者の資格を有するスタッフが常駐していることから、そのノウハウを活かし、魅力ある施設運営を目指し、管理運営を希望する。 また、施設の設置意義を十分認識し効果的・効率的・だれでも楽しめる公平平等な管理運営を実践するものである。 基本方針1 弥生いこいの広場が、自然体験の場及びレクリエーションの場として、広範な市民に利用されるよう、情報発信による積極的なPRに努め、施設の十分な活用を図る。 基本方針2 動物広場において、動物の飼育展示やふれあい及び各種イベントを通して、動物愛護の心や命の大切さを実感できる教育普及活動を積極的に行う。
(2)市民の平等な利用を確保することができること			
平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	公共性・平等性を担保した利用を守るとともに、差別的な取扱いをしないための具体的な手法が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	事業計画書2、7	弘前市野外活動施設条例及び弘前市野外活動施設管理運営規則等を順守する中で、公共施設としての設置目的に留意しながら、市民の平等な利用に努める。
(3)施設の設置目的を効果的に達成することができること			
① 利用者の増加を図るための具体的手法及び期待される効果	施設特性に応じ、利用者の増加を図るために、具体的な事業計画が記述され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	事業計画3(1)(2)	多様な利用者のニーズに対応し、利便性を高めるため、開園期間中は無休とする。
② サービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果	利用者の意見を把握し、それらを反映させる具体的な取組みが記載され、その実現性が高いものとなっているか。	事業計画3(3)、7	キャンプ場の新たなツールとして、当協会職員が所属するジャパンBBQカレッジ青森キャンパス主催のアウトドアイベントや合コンイベントなどを開催し、新規の顧客獲得を図る。 ①弘前市内の小学校及び津軽地方、秋田県北の福祉施設を中心にダイレクトメールを発送し、周知を図る。 ②近隣施設及び類似施設と情報交換を密にし、相互PRによる利用者の増加に努める。 ③開催行事を「広報ひろさき」、当協会ホームページやsnsへ掲載し、また、報道機関へ取材を依頼して周知を図る。 ④コミュニティ情報誌、アウトドア雑誌及びインターネットのオートキャンプ情報サイトなどに掲載して施設のPRを図る。 ⑤小学生以下の団体向けの「行って知ろう！動物広場」を実施し、動物愛護の心などの教育普及活動を提供する。 ⑥北里大学の学生と連携し、イベントの開催や動物福祉向上に努める。 ⑦当協会が参加するイベント等において施設のPR活動を行う。 ⑧イベント等は別紙1のとおり。
③ 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	市民が快適に施設を利用できるよう、施設を適正に維持管理するとともに、常に効率的効果的な管理に努めることができるよう、具体的な実施計画が記載され、その内容が的確で実現性の高い内容となっているか。	事業計画3(4)	弘前市公共施設維持管理マニュアルを遵守することを念頭に、当協会樹木医の助言や造園技能士による適正な植栽管理を行なう。また、施設の老朽箇所など改修し、イメージアップを進めていく。
④ 自主事業の企画内容及び期待される効果	施設特性を生かした自主事業を企画し、地域の緑化普及、自然保護の普及啓発に資する自主事業を展開できるか。	事業計画3(6)	創意工夫を凝らし、利用者のニーズに応えた事業を展開する。 代表例 ①OUTDOORフェス 東北最大級のテント・タープ展示や地産地消をコンセプトとした販売ブースを設置。 ②キャンパーのニーズに応えたテント(当協会所有)を貸し出し、快適なひとときを提供する。 ③summerスクール「飼育員のお仕事体験」 動物飼育を体験することにより身近に動物と接し、子どもたちに動物と自然に対する認識を深めてもらうことを目的としたイベントを開催する。
(4)施設の効率的な管理運営ができること			
① 施設の管理運営に係る経費の内容	人件費を含めて、施設の管理に係る経費の内容が具体的で、適正に見込まれているか。	収支予算書	収支バランスの改善に積極的に取り組み、管理コストの低減を図るとともに、安定的な経営基盤を確立する。
② 収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	収入、支出の積算と事業計画の整合性及び実現性はあるか 事業の収支は適切かつ経費削減に努めているか。	収支予算書	収支計画(詳細は収支予算書による。)

(5) 施設の管理運営を適正かつ確実に実行能力を有していること			
① 安定的な管理運営が可能となる人的能力	団体の組織体制が確立され、指揮命令系統及び責任の所在が明らかで、施設管理に係る職員の位置づけが明確にされているか。施設運営に柔軟に対応できる人的計画がなされ、職員の育成・研修体制なども能力の向上が図られるよう計画されているか。専門的な知識及び必要な資格を有する者を配置できるか。	事業計画 4、5、8	<p>基本的な考え方</p> <p>①職員の専門性に応じた資質の向上</p> <p>②施設の効果的、効率的な管理運営を目指した内容の点検</p> <p>③管理コストの低減</p> <p>④不測の事態等には防災マニュアルによる連絡体制により迅速に対応する。</p> <p>組織体制・人員配置</p> <p>別紙業務執行体制のとおり</p> <p>施設運営に配慮した人材の配置について</p> <p>各業務について必要な技能・知識・経験を有する人材を配置し、業務の円滑化を図る。</p>
② 安定的な管理運営が可能となる経理的基盤	財務状況に問題はないか。また安定的に事業継続できるための経営資源を有しているか。	定款、規約その他団体の概要を明らかにする書類	(一財) 弘前市みどりの協会定款等、添付資料のとおり。
③ 個人情報等の適正な取扱いの確保	個人情報等の適正な取扱いの確保について具体的に記載しており、その実現性が高い内容になっているか。	事業計画 6 個人情報保護に関する基本方針・保護規則	<p>情報管理体制</p> <p>一般財団法人弘前市みどりの協会個人情報保護規則第 2 7 条から第 3 3 条までのとおり。</p> <p>職員の教育</p> <p>一般財団法人弘前市みどりの協会個人情報保護規則の周知徹底を図るため、年 1 回職員教育をする。</p> <p>個人情報漏えい等の防止策</p> <p>一般財団法人弘前市みどりの協会個人情報保護規則第 1 5 条から第 1 9 条までのとおり。</p>
④ これまでの管理運営実績	これまでの管理運営実績においてどのような評価を得られているか。	イベント実施状況	動物福祉やアウトドアに関連した老若男女問わず楽しめるイベントを開催し、市内外からも好評を得られている。

弘前市野外活動施設収支予算比較表

(千円)

区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	総額	備考
収入	79,360	79,360	79,360	79,360	79,360	396,800	
うち指定管理料	79,360	79,360	79,360	79,360	79,360	396,800	指定管理料基準額
うち利用料金	0	0	0	0	0	0	
支出	79,360	79,360	79,360	79,360	79,360	396,800	(収入と同額)
うち人件費	45,533	45,533	45,533	45,533	45,533	227,665	
収入一支出	0	0	0	0	0	0	

(千円)

一般財団法人弘前市みどりの協会

区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	総額	弘前市との差額	備考
収入	79,360	79,360	79,360	79,360	79,360	396,800	0	
うち指定管理料	79,360	79,360	79,360	79,360	79,360	396,800	0	
うち利用料金	0	0	0	0	0	0	0	
支出	79,360	79,360	79,360	79,360	79,360	396,800	0	
うち人件費	45,533	45,533	45,533	45,533	45,533	227,665	0	
収入一支出	0	0	0	0	0	0	0	

上記金額は、消費税及び地方消費税額を含む。

弘前市野外活動施設令和6年度収支予算内訳比較表

(単位:千円)

団体名		弘前市		一般財団法人弘前市みどりの協会		
		総額	内訳	総額	内訳	
項目	市指定管理料	79,360		79,360		
	利用料金	0		0		
	市の指定事業収入	0		0		
	その他	0		0		
収入合計(A)		79,360		79,360		
項目	人件費	45,533		45,533		
	常勤職員給料等	15,011	一般職給料、非常勤職員報酬、職員手当等	15,011	一般職給料、非常勤職員報酬、職員手当等	
	共済費	5,874		5,874		
	臨時職員賃金等	24,648	賃金、報償費	24,648	賃金、報償費	
	事務費	4,839		4,839		
	消耗品費	1,059		1,059		
	印刷製本費	356		356		
	通信運搬費	639		639		
	その他	2,785	旅費、広告料、手数料等	2,785	旅費、広告料、手数料等	
	施設管理費	20,997		20,997		
	施設管理委託料	10,601		10,601		
	施設修繕料	836		836		
	その他	9,560	光熱水費、燃料費	9,560	光熱水費、燃料費	
	市の指定事業費					
	その他	7,991	保険料、消費税等	7,991	保険料、消費税等	
	支出合計(B)		79,360		79,360	
	収支(A)-(B)		0		0	

上記金額は、消費税及び地方消費税額を含む。

弘前市野外活動施設指定管理者候補者選定結果一覧表

評価項目	評価の視点	配点	申請者
		内訳	一般財団法人弘前市みどりの協会
(1) 総合的事項		75	57
施設の設置目的及び市が示した管理運営の方針との適合性	公共サービスに携わる論理を有し、豊かな自然環境を活用し、市民に憩いの場を提供するとともに、広く市民の文化・体育向上を図ることに加え、環境意識の向上や教育環境に資する施設という設置目的に基づく管理方法が提案されているか。	75	57
(2) 市民の平等な利用を確保することができること		25	18
平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	公共性・平等性を担保した利用を守るとともに、差別的な取扱いをしないための具体的な手法が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	25	18
(3) 施設の設置目的を効果的に達成することができること		200	156
① 利用者の増加を図るための具体的手法及び期待される効果	施設特性に応じ、利用者の増加を図るために、具体的な事業計画が記述され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	50	42
② サービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果	利用者の意見を把握し、それらを反映させる具体的な取組みが記載され、その実現性が高いものとなっているか。	50	38
③ 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	市民が快適に施設を利用できるよう、施設を適正に維持管理するとともに、常に効率的効果的な管理に努めることができるよう、具体的な実施計画が記載され、その内容が的確で実現性の高い内容となっているか。	50	36
④ 自主事業の企画内容及び期待される効果	施設特性を生かした自主事業を企画し、地域の緑化普及、自然保護の普及啓発に資する自主事業を展開できるか。	50	40
(4) 施設の効率的な管理運営ができること		100	72
① 施設の管理運営に係る経費の内容	人件費を含めて、施設の管理に係る経費の内容が具体的で、適正に見込まれているか。	50	36
② 収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	収入、支出の積算と事業計画の整合性及び実現性はあるか。事業の収支は適切かつ経費削減に努めているか。	50	36
(5) 施設の管理運営を適正かつ確実に実行能力を有していること		100	77
① 安定的な管理運営が可能となる人的能力	団体の組織体制が確立され、指揮命令系統及び責任の所在が明らかで、施設管理に係る職員の位置づけが明確にされているか。施設運営に柔軟に対応できる人的計画がなされ、職員の育成・研修体制なども能力の向上が図られるよう計画されているか。専門的な知識及び必要な資格を有する者を配置できるか。	25	21
② 安定的な管理運営が可能となる経理的基盤	財務状況に問題はないか。また安定的に事業継続できるための経営資源を有しているか。	25	18
③ 個人情報等の適正な取扱いの確保	個人情報等の適正な取扱いの確保について具体的に記載しており、その実現性が高い内容になっているか。	25	18
④ これまでの管理運営実績	これまでの管理運営実績においてどのような評価を得られているか。	25	20
評点合計		500	380
委員数(人)			5
100点満点換算点		100	76.0
集計結果(順位)			1
選定結果			選定

指定管理者候補者選定案結果等

弘前市生きがいセンター

担当部課名	福祉部 介護福祉課
選定方法	非公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日

弘前市生きがいセンター評価表における評価の視点からの申請書概要

評価項目	評価の視点	主な審査対象資料	公益社団法人 弘前市シルバー人材センター
(1)総合的事項			
施設の設置目的及び市が示した管理運営の方針との適合性	設置目的を理解し、市が示した管理運営の方針に沿った提案となっているか。	事業計画書 1	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の就業相談を行うとともに、世代間交流の促進、生きがい教室やサークル活動、健康増進を図り地域社会との連携に努める ・60歳以上の高齢者で働く意欲のある会員に就業機会を提供し、生きがいと福祉の充実を図る。
(2)市民の平等な利用を確保することができること			
平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	関係法令等の遵守、利用者の平等な利用の確保、差別的な取扱いをしないための具体的な手法が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	事業計画書 2	<ul style="list-style-type: none"> ・管理業務基準書、生きがいセンター条例、同管理運営規則、その他関係法令に基づき公正・公平な管理を行う。特に年齢、居住区分等を把握し利用料金を徴収する。
(3)施設の設置目的を効果的に達成することができること			
① 利用者の増加を図るための具体的手法及び期待される効果	利用者の増加を図るために、具体的な事業計画が記述され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	事業計画書 3 (2)	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者のご要望やご意見について耳を傾けるとともに、生きがい教室やサークル活動の活動状況をPRするため、受講者等が参加する生きがいセンター作品展を開催し、利用者の増加を図る。 ・利用者の増加を促すため、65歳以下の利用拡大を図る。
② サービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果	サービスの向上を図るために、具体的な事業計画が記述され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	事業計画書 3 (3)	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者のニーズを把握するため、アンケートの実施、意見箱の設置を行い改善に努める。
③ 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	市民が快適に施設を利用できるよう、施設を適正に維持管理するとともに、常に効率的効果的な管理に努めることができるよう、具体的な実施計画が記載され、その内容が的確で実現性に高い内容となっているか。	事業計画書 3 (4)	<ul style="list-style-type: none"> ・管理業務基準書及び関係法令に準拠した施設維持管理を行う。 ・既存施設の状況把握のため、日々巡回を実施していきます。また、修繕等が必要な場合早急に対応し、施設の機能を十分発揮できるように維持管理していきます。駐車場及びやすらぎ緑地の保守管理に努め、環境衛生・美観の維持を図ります。
(4)施設の効率的な管理運営ができること			
① 施設の管理運営に係る経費の内容	人件費を含めて、施設の管理に係る経費の内容が具体的で、適正に見込まれているか。効率的な管理運営のための創意工夫が見られるか。	事業計画書 9、収支予算書	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の管理、運営に対し常に効果的な考えに立ち、創意工夫を交えながら経費の節減を図るよう努めます。 <p>令和6年度収支予算書</p> <p>収入 11,806 (指定管理料)</p> <p>支出 11,806 (うち人件費6,481 事務費285 施設管理費3,517 市指定事業費1,523 その他0)</p>
② 収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	収入、支出の積算と事業計画の整合性は図られているか。収支計画の実現可能性はあるか。	事業計画書 9、収支予算書	
(5)施設の管理運営を適正かつ確実に行う能力を有していること			
① 安定的な管理運営が可能となる人的能力	団体の組織体制が確立され、指定管理者及び責任の所在が明らかになっているか。施設管理に係る職員の位置付けが明確にされているか。施設長を配置するとともに、常に1名以上の職員を配置する計画となっているか。施設運営に配慮した人材の配置となっているか。職員確保の方策は適切か。職員の指導育成、研修体制は十分か。	事業計画書 4	<ul style="list-style-type: none"> ・組織図により、理事会を筆頭に指揮命令体制が確立されています。また、就業規則に人事や服務などの規則が定められています。 ・事務局長1名、事務局次長1名、主幹1名、臨時職員1名を配置します。
② 安定的な管理運営が可能となる経理的基盤	収益基盤及び経営が安定しているか。	収支予算書	<ul style="list-style-type: none"> ・公益社団法人であり、「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律」に基づき市町村ごとに設置された公益法人です。主な収益は受託事業収益であり、自らの生きがいの充実や社会参加を希望する弘前市在住の高齢者の対して、市内の日常生活に密着した臨時的かつ短期的又はその他の軽易な仕事を組織的に把握して、提供することによる収益です。また、国と市からの補助金も経営の安定化に寄与しています。
③ 個人情報等の適正な取扱いの確保	個人情報等の適正な取扱いの確保について具体的に記述しており、その実現性が高い内容となっているか。	事業計画書 6	<ul style="list-style-type: none"> ・弘前市個人情報の保護に関する法律施行条例を基本とし、弘前市シルバー人材センター個人情報保護に関する規定により、個人情報を適切に管理します。
④ これまでの管理運営実績	これまでの管理運営実績においてどのような評価を得られているか。		<ul style="list-style-type: none"> ・各種関係法令に則った適切な管理運営が行われています。

弘前市生きがいセンター収支予算比較表

(千円)

区分	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	総額	備考
収入	11,806	11,806	11,806	11,806	11,806	59,030	
うち指定管理料	11,806	11,806	11,806	11,806	11,806	59,030	指定管理料基準額
うち利用料金						0	
支出	11,806	11,806	11,806	11,806	11,806	59,030	(収入と同額)
うち人件費	6,714	6,714	6,714	6,714	6,714	33,570	(同上)
収入一支出	0	0	0	0	0	0	

(千円)

区分	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	総額	弘前市との差額	備考
収入	11,806	11,806	11,806	11,806	11,806	59,030	0	
うち指定管理料	11,806	11,806	11,806	11,806	11,806	59,030	0	
うち利用料金						0	0	
支出	11,806	11,806	11,806	11,806	11,806	59,030	0	
うち人件費	6,481	6,481	6,481	6,481	6,481	32,405	△ 1,165	
収入一支出	0	0	0	0	0	0	0	

上記金額は、消費税及び地方消費税額を含む。

弘前市生きがいセンター令和6年度収支予算内訳比較表

(単位:千円)

団体名		弘前市		公益社団法人 弘前市シルバー人材センター	
		総額	内訳	総額	内訳
項目	市指定管理料	11,806		11,806	
	利用料金				
	市の指定事業収入				
	その他				
収入合計(A)		11,806		11,806	
項目	人件費	6,714		6,481	
	常勤職員給料等	4,825		4,322	
	共済費			1,169	
	臨時職員賃金等	901		990	
	各種保険料	988			
	事務費	496		285	
	消耗品費	275		141	
	印刷製本費			10	
	通信運搬費	112		107	
	その他	109		27	
	施設管理費	2,912		3,517	
	施設管理委託料	2,362		2,144	
	施設修繕料	550		550	
	その他			823	
	市の指定事業費	1,637		1,523	
	その他	47			
支出合計(B)		11,806		11,806	
収支(A)-(B)		0		0	

上記金額は、消費税及び地方消費税額を含む。

弘前市生きがいセンター指定管理者候補者選定結果一覧表

評価項目	評価の視点	配点	申請者
		内訳	公益社団法人 弘前市シルバー 人材センター
(1) 総合的事項		50	40
施設の設置目的及び市が示した管理運営の方針との適合性	設置目的を理解し、市が示した管理運営の方針に沿った提案となっているか。	50	40
(2) 市民の平等な利用を確保することができること		25	20
平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	関係法令等の遵守、利用者の平等な利用の確保、差別的な取扱いをしないための具体的な手法が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	25	20
(3) 施設の設置目的を効果的に達成することができること		200	143
① 利用者の増加を図るための具体的手法及び期待される効果	利用者の増加を図るために、具体的な事業計画が記述され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	75	54
② サービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果	サービスの向上を図るために、具体的な事業計画が記述され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	75	51
③ 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	市民が快適に施設を利用できるよう、施設を適正に維持管理するとともに、常に効率的効果的な管理に努めることができるよう、具体的な実施計画が記載され、その内容が的確で実現性に高い内容となっているか。	50	38
(4) 施設の効率的な管理運営ができること		100	78
① 施設の管理運営に係る経費の内容	人件費を含めて、施設の管理の係る経費の内容が具体的で、適正に見込まれているか。効率的な管理運営のための創意工夫が見られるか。	50	38
② 収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	収入、支出の積算と事業計画の整合性は図られているか。収支計画の実現可能性はあるか。	50	40
(5) 施設の管理運営を適正かつ確実に行う能力を有していること		125	99
① 安定的な管理運営が可能となる人的能力	団体の組織体制が確立され、指定管理者及び責任の所在が明らかになっているか。施設管理に係る職員の位置付けが明確にされているか。施設長を配置するとともに、常に1名以上の職員を配置する計画となっているか。施設運営に配慮した人材の配置となっているか。職員確保の方策は適切か。職員の指導育成、研修体制は十分か。	50	40
② 安定的な管理運営が可能となる経理的基盤	収益基盤及び経営が安定しているか。	25	20
③ 個人情報等の適正な取扱いの確保	個人情報等の適正な取扱いの確保について具体的に記述しており、その実現性が高い内容となっているか。	25	19
④ これまでの管理運営実績	これまでの管理運営実績においてどのような評価を得られているか。	25	20
評点合計		500	380
委員数(人)			5
100点満点換算点		100	76.0
集計結果(順位)			1
選定結果			決定